

東京都立足立特別支援学校 年間指導計画										
学部			高等部 普通科		学年	2年	学習グループ	重度・重複(3人)	教科等名	国語
年間授業時数			58		使用教室	2年2組教室			使用教科書	なし
曜日・校時 担当教員			月曜日	5校時 (13:15－14:05)		MT	渡部 美紀	ST	池田 尚央	
			木曜日	2校時 (9:40－10:30)		MT	渡部 美紀	ST	池田 尚央	
ね ら い	(1)	日常生活に身近な国語について理解を深める。								
	(2)	言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーションを深める。								
	(3)	文字の理解を深める。								
学期	単元名		指導月	指導時数	主な学習		ねらい		指導の工夫	
1 学 期	自己紹介 図書室利用について		4	5	・お辞儀や発声など、自分なりの表現で自己紹介をする。 ・図書室の利用の仕方を知る。		・自分のこととして意識できるようにする。 ・図書室の利用について知る。		・手本、写真、絵カードを使い、イメージをもちやすいようにする。 ・大きな声や身振り手振りなど、より相手に伝わりやすくなるように指導する。 ・図書室で興味のある本を楽しむようにする。	
	挨拶、返事		5	6	・いろいろな場面の挨拶、返事（声を出す、うなづく等）を学習する。		・現場実習に向けて、自分のこととして意識できるようにする。		・手本、写真、絵カードを使い、イメージをもちやすいようにする。 ・大きな声や身振り手振りなど、より相手に伝わりやすくなるように指導する。	
	体育祭の振り返り		6	5	・体育祭を写真とともに振り返り、掲示物を作成する。		・体育祭の思い出を絵や写真で振り返ることができる。		・当日の写真やエピソードを活用する。	
	気持ちを伝える お礼状		7	3	・はい・いいえ、好き・嫌い、暑い・寒い、などを表現できるように学習する。 ・実習先にお礼状を書く。		・自分の気持ちを言葉やカード、身振り手振りなどで表現できるようにする。 ・改まった手紙の書き方に沿って、お礼状を書くことができる。		・教師の手本や、視聴覚教材を活用する。 ・選択肢の中から書きたいことを選び、なぞり書きやシールを用いて文字を書いたり、貼ったりできるようにする。	
	七夕		7	2	・短冊に願いを書いたり、カードから選んだりする。		・気持ちや願いを文字やカードを使用して表せるようにする。		・写真、絵カード、具体物を使い、イメージをもちやすいようにする。	
2 学 期	さまざまな言葉		9	6	・周囲の物や人の名前、季節の言葉を、実物やマッチングを用いて学習する。		・名前や言葉を意識できるようにする。		・手本、写真、絵カードを使い、イメージをもちやすいようにする。 ・新しく接するようになった人の名前など、意識できるように指導する。	
	移動教室の振り返り		10 11	8	・移動教室を写真とともに振り返り、掲示物を作成する。		・移動教室の思い出を絵や写真で振り返ることができる。		・当日の写真やエピソードを活用する。	
	年賀状		12	7	・ペンやスタンプを用いて年賀状を書く。		・日本の文化や習慣を知る。		・書字具を持つ支援をする。	
3 学 期	書道		1	4	・筆と墨を用いて字や墨象を書く。		・日本の文化や習慣を知る。		・書字具を持つ支援をする。	
	文化祭の振り返り		2	6	・文化祭を写真とともに振り返り、掲示物を作成する。		・文化祭の思い出を絵や写真で振り返ることができる。		・当日の写真やエピソードを活用する。	
	一年間のまとめ		3	6	・2年生の学校生活の振り返りをする。 ・掲示物を作成する。		・2年生の思い出を絵や写真で振り返ることができる。		・当日の写真やエピソードを活用する。	

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画																			
学部		高等部 普通科		学年		2年		学習グループ		A1		教科等名		国語					
年間授業時数		62		使用教室		2年4組教室								使用教科書		気持ちの本（童話館出版）			
曜日・校時 担当教員		火曜日		3時間目(10:35～11:25)		MT		馬場 信考		ST		飯田瑠璃、小出純子、津田友政							
		木曜日		6時間目(14:10～15:00)		MT		馬場 信考		ST		久保田良一、加瀬秀子							
ね ら い	(1)	生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。																	
	(2)	様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。																	
	(3)	言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。																	
学期		単元名		月		時数		主な学習内容				ねらい				手だて			
1 学 期	書字練習（通年） 図書の利用 自己紹介		4		4		・自分の名前を書く、選ぶ練習をする ・図書室の利用方法を確認する ・自分のことを相手に伝える				・自分の名前を書いたり、見て理解したりすることができる。 ・図書室での過ごし方や本の借り方を確認する。 ・自己紹介の挨拶をすることができる。				・なぞり書きや名前を選択する活動を繰り返し行う。 ・実際に本を借りて貸出の流れを確認できるようにする。 ・伝える項目を明確にし、必要に応じて助言する。				
	体育祭の目標 体育祭の振り返り		5		6		・体育祭で頑張りたいことを表現する ・写真を見て体育祭の思い出を振り返ってまとめる				・体育祭の活動に見通しをもち、目標を決めることができる。 ・体育祭の思い出を振り返ることができる。				・絵や写真を用いてイメージをもつことができるようにする。				
	様々な言葉 手紙を書こう		6		4		・食べ物、動物の名前を知る ・相手や状況に合わせた表現で書く				・物の名前を正しく理解することができる。 ・相手を意識して、敬語等の表現を使い、丁寧な字で書くことができる。				・実物や写真を使い、物と名前が正しく結びつくようにする。 ・正式な便箋、封筒を準備する。 ・ワークシートを用いて、書くことを整理してから書けるようにする。				
	七夕 様々な言葉		7		6		・願い事の短冊作成 ・季節の言葉				・自分の願い事を短冊に書くことができる。 ・季節に関する言葉を知ることができる。				・願い事の例を示して、自分で考えることが難しい場合は例の中から選ぶことができるようにする。 ・写真や絵を用いてイメージをもてるようにする。				
2 学 期	夏休みについて 文の構成		9		8		・夏休みの振り返りと発表 ・助詞				・夏休みの思い出を振り返り、伝えることができる。 ・助詞を正しく選択して文を作ることができる。				・夏休み帳を基に夏休みの思い出に関する写真や絵を用意し、振り返ることができるようにする。 ・助詞のカードを用いて文にあてはめながら考えることができるようにする。				
	話す		10		6		・挨拶 ・敬語				・相手に伝わるように自分なりに挨拶をすることができる。 ・「です」、「ます」を使って丁寧に話すことができる。				・繰り返しやり取りをして自分からできる頻度を高める。				
	読解 手紙を書こう		11		4		・物語の音読 ・相手や状況に合わせた表現で書く				・物語の内容を理解することができる。 ・相手を意識して、敬語等の表現を使い、丁寧な字で書くことができる。				・分かりやすい内容の物語を題材として扱う。 ・正式な便箋、封筒を準備する。 ・ワークシートを用いて、書くことを整理してから書けるようにする。				
	年賀状		12		7		・お世話になっている人に向けて年賀状を作る				・年賀状を作成することができる。				・なぞり書きをしたり、シールを貼ったりして年賀状の形式で作成できるようにする。				
3 学 期	文化祭に向けて		1		5		・自分の台詞や動きを覚え、表現する				・話の内容を理解することができる。 ・自分の台詞や動きを台本に沿って気持ちを込めて表現することができる。				・見通しをもって発表に取り組めるよう、台本の読み合わせや動きをつけた練習を繰り返し行う。				
	書写		2		6		・硬筆で線や文字を丁寧に書く				・丁寧に書くことを意識して線や字を書くことができる。				・実態に合わせた太さや大きさでなぞり書きをできるようにワークシートを用意する。				
	一年間のまとめ		3		6		・写真を見て一年間を振り返る				・自分の体験を振り返り、その時の気持ちや今の気持ちを文章や気持ちで表し、1年間の学習のまとめをする。				・ワークシートを用いて、体験したことやその時の気持ちを振り返るよう工夫する。 ・写真や映像を用いて1年間の様々な活動を思い出せるようにする。				

東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科		学年	2年	学習グループ	A2(7人)	教科等名	国語
年間授業時数		65		使用教室	2-3教室			使用教科書	気持ちの本（童話館出版）
曜日・校時 担当教員		水曜日	2時間目 (9:40～10:30)		MT	栖原 美和子		ST	渡部 美紀
		木曜日	5時間目 (13:15～14:05)		MT	栖原 美和子		ST	飯田 瑠璃
ね ら い	(1)	生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。							
	(2)	様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。							
	(3)	言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。							
学期	単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい		手だて
1 学 期	書字練習（通年） 図書の利用 自己紹介		4	6	・自分の名前を書く、選ぶ練習をする ・図書室の利用方法を確認する ・自分のことを相手に伝える		・自分の名前を書いたり、見て理解したりすることができる。 ・図書室での過ごし方や本の借り方を確認する。 ・自己紹介の挨拶をすることができる。		・なぞり書きや名前を選択する活動を繰り返し行う。 ・実際に本を借りて貸出の流れを確認できるようにする。 ・伝える項目を明確にし、必要に応じて助言する。
	体育祭の目標 体育祭の振り返り		5	7	・体育祭で頑張りたいことを表現する ・写真を見て体育祭の思い出を振り返ってまとめる		・体育祭の活動に見通しをもち、目標を決めることができる。 ・体育祭の思い出を振り返ることができる。		・絵や写真を用いてイメージをもつことができるようにする。
	様々な言葉 手紙を書こう		6	4	・食べ物、動物の名前を知る ・相手や状況に合わせた表現で書く		・物の名前を正しく理解することができる。 ・相手を意識して、敬語等の表現を使い、丁寧な字で書くことができる。		・実物や写真を使い、物と名前が正しく結びつくようにする。 ・正式な便箋、封筒を準備する。 ・ワークシートを用いて、書くことを整理してから書けるようにする。
	七夕 様々な言葉		7	6	・願い事の短冊作成 ・季節の言葉		・自分の願い事を短冊に書くことができる。 ・季節に関する言葉を知ることができる。		・願い事の例を示して、自分で考えることが難しい場合は例の中から選ぶことができるようにする。 ・写真や絵を用いてイメージをもてるようにする。
2 学 期	夏休みについて 文の構成		9	8	・夏休みの振り返りと発表 ・助詞		・夏休みの思い出を振り返り、伝えることができる。 ・助詞を正しく選択して文を作ることができる。		・夏休み帳を基に夏休みの思い出に関する写真や絵を用意し、振り返ることができるようにする。 ・助詞のカードを用いて文にあてはめながら考えることができるようにする。
	話す		10	6	・挨拶 ・敬語		・相手に伝わるように自分なりに挨拶をすることができる。 ・「です」、「ます」を使って丁寧に話すことができる。		・繰り返しやり取りをして自分からできる頻度を高める。
	読解 手紙を書こう		11	4	・物語の音読 ・相手や状況に合わせた表現で書く		・物語の内容を理解することができる。 ・相手を意識して、敬語等の表現を使い、丁寧な字で書くことができる。		・分かりやすい内容の物語を題材として扱う。 ・正式な便箋、封筒を準備する。 ・ワークシートを用いて、書くことを整理してから書けるようにする。
	年賀状		12	7	・お世話になっている人に向けて年賀状を作る		・年賀状を作成することができる。		・なぞり書きをしたり、シールを貼ったりして年賀状の形式で作成できるようにする。
3 学 期	文化祭に向けて		1	6	・自分の台詞や動きを覚え、表現する		・話の内容を理解することができる。 ・自分の台詞や動きを台本に沿って気持ちを込めて表現することができる。		・見通しをもって発表に取り組めるよう、台本の読み合わせや動きをつけた練習を繰り返し行う。
	書写		2	6	・硬筆で線や文字を丁寧に書く		・丁寧に書くことを意識して線や字を書くことができる。		・実態に合わせた太さや大きさをなぞり書きをできるようにワークシートを用意する。
	一年間のまとめ		3	5	・写真を見て一年間を振り返る		・自分の体験を振り返り、その時の気持ちや今の気持ちを文章や気持ちで表し、1年間の学習のまとめをする。		・ワークシートを用いて、体験したことやその時の気持ちを振り返れるよう工夫する。 ・写真や映像を用いて1年間の様々な活動を思い出せるようにする。

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画																	
学部		高等部 普通科		学年		2年		学級・学習グループ		A3（6人）		教科等名		国語			
年間授業時数		65		使用教室		2-5教室						使用教科書		気持ちの本（童話館出版）			
曜日・校時 担当教員		水曜日		2時間目（9：40～10：30）		MT		宍戸星鈴		ST							
		木曜日		5時間目（13：15～14：05）		MT		宍戸星鈴		ST							
ね ら い	(1) 生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。																
	(2) 様々な言葉に触れ、言葉やジェスチャー、文字等によるコミュニケーション能力を高める。																
	(3) 言葉や文字の理解を深め、余暇活動を充実させる。																
学期		単元名		月		時数		主な学習内容				ねらい				手だて	
1 学 期	漢字練習（通年） コミュニケーション（通年） 季節の言葉（通年） オリエンテーション 自己紹介		4		2		・漢字や文字の練習 ・話す・聞くの練習 ・季節に関する言葉の学習 ・学習の見通し ・自己紹介				・基本的な漢字（文字）の読み書きができるようにする。 ・話すこと、聞くことのスキルを高める。 ・季節に関する言葉の意味や使い方を知る。 ・国語の学習について知る。 ・前を見て話す。				・個々の習得状況を把握し、個々に応じた学習を行えるようにする。 ・様々な場面を想定して練習を継続的に行っていく。 ・季節に合った写真やイラストを準備し、言語化しやすいようにする。 ・口頭だけでなく資料を使って説明する。 ・最初に例を示し、適宜声掛けを行う。		
	体育祭の目標 体育祭の反省		5		3		・体育祭の目標発表 ・体育祭の振り返り				・目標を立てて、発表することができる。 ・活動を振り返り発表することができる。				・写真やイラストを準備し、体育祭をイメージしやすくする。 ・写真や動画で内容を思い出しやすいようにする。		
	敬語の使い方 電話のかけかた 手紙を書こう		6		2		・丁寧な言葉遣い ・電話のかけ方 ・相手や状況に合わせた表現で書く				・「です」「ます」の使い方や挨拶の仕方を覚える。 ・どんな時に電話をかけるべきかを知る。 ・相手を意識して、敬語等の表現を使い、丁寧な字で書くことができる。				・ある程度の基本を学習した後は実際に練習しながら覚えていく。 ・正式な便箋、封筒を準備する。 ・ワークシートを用いて、書くことを整理してから書けるようにする。 ・実際に具体例を見せる。		
	日本の文化		7		3		・七夕の由来				・願い事を考え、はみ出ないように書く。				・枠のあるものも用意して選べるようにする。		
2 学 期	夏休みの思い出 調べてまとめ、発表しよう		9		4		・夏休みの思い出発表 ・山梨の調べ学習				・思い出を時系列順に簡単な言葉で伝える。 ・山梨の地理や歴史、文化などについて調べる。				・夏休みの様子がわかる日誌等を活用する。 ・生徒の関心の高い題材を準備する。		
	移動教室の思い出を発表しよう		10		3		・文章の作成				・経験したこと、感じたことを簡単な文章で表し、発表する。				・ワークシートを用いて体験や感じたことを整理して書けるようにする。		
	手紙を書こう 表現		11		2		・相手や状況に合わせた表現で書く。 ・場や質問に応じた表現				・相手を意識して、敬語等の表現を使い、丁寧な字で書くことができる。 ・相手の話を最後まで聞き、丁寧な言葉で話す。				・正式な便箋、封筒を準備する。 ・ワークシートを使い、わかりやすくまとめられるようにする。 ・丁寧語で答えるなど、約束を確認してから練習を行う。		
	日本の文化		12		3		・年賀状の書き方 ・干支の学習				・年賀状の書き方を学び、実際に書けるようになる。 ・十二支を書いたり読んだりする。				・ワークシートで練習をした後、実際に年賀状を書く。 ・十二支に関するイラスト、短いお話を準備し、関心を高められるようにする。		
3 学 期	表現の練習をしよう		1		3		・台詞の言い方				・自分の台詞を覚えて、舞台発表に向け表現できる。				・見通しをもって取り組めるよう、台本の読み合わせや動きを伴った練習を繰り返す行う。		
	足立フェスタの振り返り		2		3		・足立フェスタの振り返り発表				・足立フェスタでがんばったことや、思い出を自分の言葉で書く				・写真や動画を使い、思い出しやすい工夫する。		
	メッセージを書こう		3		2		・友達へのメッセージ作成				・お世話になった人に気持ちを伝えることができる。				・誰にどんなことを書きたいのかを聞き取り、正確に書けるようにする。		

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画									
学部		高等部 普通科		学年	2年	学習グループ	B組(8人)	教科等名	国語
年間授業時数		114		使用教室	2-1 教室			使用教科書	最新国語資料集 (明治図書)
曜日・校時 担当教員		火曜日	6時間目 (14:10～15:00)		MT	宍戸星鈴	ST		
		月～金	15:05～15:30		MT	宍戸星鈴	ST	室井えりか	
ね ら い	(1)	社会生活に必要な言語知識や技能を知る。							
	(2)	社会の様々な事象に対し、自分なりの意見をもち、適切に相手に伝えることができる。							
	(3)	文章や相手の話を正しく理解し、行動することができる。							
学期	単元名		月	時数	主な学習内容		ねらい		手だて
1 学 期	オリエンテーション 図書室オリエンテーション 自己紹介 漢字・言語 (通年) +D1D10:F21		4	10.5	・国語の授業の流れを知る ・自己紹介をする ・図書室の利用の仕方を知る ・漢字 ・言語練習		・自分のことを言葉で他者に伝える力を育成する。 ・図書室の利用法を知り、必要な本の探し方を知る ・基本的な漢字の読み書きができる。		・自己紹介の鑑を作り、自己紹介の内容や、適切な言葉遣いを知らせる。 ・借り方・返し方・NDC分類・配架の仕方を知らせる。 ・自己の習熟度に応じてプリント学習を行う。
	体育祭の感想文		5	12.5	・体育祭の感想を作文で表現する		・情報を整理し、内容を精選して作文にすることができる		・ワークシートを使い、体育祭の中から書くことを絞り込めるようにする。 ・作文メモを用意する
	メモを取る 相手にわかる説明をする 手紙を書こう		6	8	・文章や話からメモを作る。 ・図形を言葉を使って表現する。 ・相手や状況に合わせた表現で書く。		・必要な情報のみを取り出し、メモ化することができる。 ・その場にはないものを、言葉で説明する方法を知る。 ・相手を意識して、敬語等の表現を使い、丁寧な字で書くことができる。		・必要事項を簡条書きしたプリントを作る。 ・実際に言葉で説明する難しさを経験させ、伝わる方法を考えさせる。 ・正式な便箋、封筒を準備する。
	日本の伝統行事 (七夕)		7	10	・願い事を短冊に筆書きする		・筆の使い方を知る		・実態に応じた筆ペンを用意する
2 学 期	調べてまとめ、発表しよう		9	13	・山梨の調べ学習		・山梨の地理や歴史、文化などについて調べる。		・おおまかな太平洋戦争の背景を知らせる ・生徒の関心の高い題材を準備する。
	移動教室の思い出を発表しよう		10	10	・文章の作成		・経験したこと、感じたことを簡単な文章で表し、発表する。		・ワークシートを用いて体験や感じたことを整理して書けるようにする。
	手紙を書こう 日本の伝統行事 (歌留多)		11	6.5	・相手や状況に合わせた表現で書く。 ・短歌の歴史と形式を知る ・歌留多をする		・相手を意識して、敬語等の表現を使い、丁寧な字で書くことができる。 ・短歌の歴史、形式を知る ・歌留多のルールを知り、楽しむ		・正式な便箋、封筒を準備する。 ・ワークシートを使い、分かりやすくまとめられるようにする。 ・五音七音の形式になっているものを挙げ、リズムのよさに気付かせる ・上句と下句に分かち書きして提示する。 ・少ない枚数で楽しむ。
	日本の伝統行事 (年賀状)		12	12.5	・年賀状を書く時のルールを知る ・目上の人へ年賀状を書く		・忌み語など使ってはいけない言葉や、年賀状にまつわるしきたりと理由を知り、適切な年賀状を書くことができる。		・年賀状がお礼と新年を寿ぐことに使われることを強調する ・言葉のもつ意味に注目させる。
3 学 期	日本の伝統行事 (書初め)		1	8	・今年の抱負を漢字一文字で表す		・一年の目標を一文字に集約することができる		・ワークシートと辞書を使い、自分の気持ちに適合する文字を探せるようにする
	足立フェスタの振り返り		2	10.5	・足立フェスタの振り返り発表		・足立フェスタでがんばったことや、思い出を自分の言葉で書く		・写真や動画を使い、思い出しやすい工夫する。
	一年間を振り返る		3	12.5	・1年間を振り返り、来年度の目標を書く		・一年間を振り返り、来年度の目標を考えることができる		・ワークシートを使い、年間の行事、その時の感想等を書き込めるようにする。